

[ 東京工業大学 1993 年前期 5 ]



サイコロを 4 回ふり，出る目の数を順に， $x_1, x_2, x_3, x_4$  とするとき，

点  $P=(x_1, x_2)$ ， $O=(0, 0)$ ， $Q=(x_3, -x_4)$  のなす角  $\angle POQ$  が鋭角になる確率を求めよ。



サイコロを 4 回ふるとき，すべての目の出方は  $6^4=1296$  通りであり，これらは同様に確からしい。

$\angle POQ$  が鋭角になるとき， $\cos \angle POQ = \frac{\overline{OP} \cdot \overline{OQ}}{|\overline{OP}| |\overline{OQ}|} > 0$  より  $\overline{OP} \cdot \overline{OQ} > 0$  となるから

$x_1 x_3 - x_2 x_4 > 0 \Leftrightarrow x_1 x_3 > x_2 x_4$  を満たせばよい。

$x_1, x_2, x_3, x_4$  の対称性から「 $x_1 x_3 > x_2 x_4$  となる場合の数」と「 $x_1 x_3 < x_2 x_4$  となる場合の数」は等しい。

そこで， $x_1 x_3 = x_2 x_4$  となる場合の数を求める。

< 2 数の積の表 >

	1	2	3	4	5	6
1	1	2	3	4	5	6
2	2	4	6	8	10	12
3	3	6	9	12	15	18
4	4	8	12	16	20	24
5	5	10	15	20	25	30
6	6	12	18	24	30	36

表より，2 数の積となる値は 1, 2, 3, ..., 36 に限られ，2 数の積がそれぞれの値のとき，

$x_1 x_3 = x_2 x_4$  となる場合の数は次の通りだけある。

2 数の積	1	2	3	4	5	6	8	9	10	12	15	16	18	20	24	25	30	36
場合の数	1	4	4	9	4	16	4	1	4	16	4	1	4	4	4	1	4	1

これらの総数は， $1+4+4+9+4+16+4+1+4+16+4+1+4+4+4+1+4+1=86$  通り。

よって， $x_1 x_3 > x_2 x_4$  となる場合の数は， $(1296-86) \div 2 = 605$  通り。

したがって求める確率は  $\frac{605}{1296}$

[別解] ( $x_1x_3 > x_2x_4$  となる場合の数の別の数え方)

①:  $x_1x_3$  の値

②:  $x_1x_3$  が①の値となる場合の数

③:  $x_1x_3$  が①の値となるとき,  $x_1x_3 > x_2x_4$  となる  $x_2x_4$  の場合の数

④:  $x_1x_3$  が①の値となるとき,  $x_1x_3 > x_2x_4$  となる場合の数

これを表にすると次のようになる。

①	1	2	3	4	5	6	8	9	10	12	15	16	18	20	24	25	30	36
②	1	2	2	3	2	4	2	1	2	4	2	1	2	2	2	1	2	1
③	0	1	3	5	8	10	14	16	17	19	23	25	26	28	30	32	33	35
④	0	2	6	15	16	40	28	16	34	76	46	25	52	56	60	32	66	35

④をすべて加えると,

$$0 + 2 + 6 + 15 + 16 + 40 + 28 + 16 + 34 + 76 + 46 + 25 + 52 + 56 + 60 + 32 + 66 + 35 = 605$$

よって求める確率は  $\frac{605}{1296}$